

一般質問通告一覧表

令和4年6月14日（火）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
1	西村良一	30分	<b>小・中学校の登下校時の交通安全対策について</b> 登下校時の見守り活動は、学校を中心に保護者やPTA、地域住民、行政、警察、地域団体等が連携・協働し、地域全体で取り組むことが重要と考える。 小・中学生の登下校時における交通安全対策としての子どもの見守り活動の現状について問う。	市長 教育長 部課長	9:30
			<b>不要となった漁網等の処分に係る支援について</b> 高齢化等により廃業された漁業者が使用していた漁具、特に漁網、ロープ等について、経済的な問題等により処分に困っている状況が散見される。こうした漁具等の処分について、何らかの支援をすることはできないものか、尋ねる。	市長 部課長	
2	米弥又由	40分	<b>「デマンド交通」について</b> 地域公共交通推進事業において、本市では地域の実情に合わせた移手段を確保するため「デマンド交通」を導入している。現在、俵山、向津具、日置、青海島、湯本、渋木・真木、油谷地区に加え、新たにこの10月から黄波戸・西深川、三隅、長門市街地区にて運行される予定となっている。 「デマンド交通」については、実施をする中で試行錯誤を重ね、市民にとって真に利用しやすい地域公共交通体系の構築が重要と考える。そこで、現在実施されている地域での利用状況を問う。	市長 部課長	10:10
3	田中千秋	50分	<b>バリアフリーへの対応について</b> 第2次長門市総合計画（後期基本計画）には「公共施設等におけるバリアフリーの推進などを通して、すべての人が安全で快適に利用できる施設づくりを進めていきます」とある。 バリアフリーの推進は、「住みたい」「住み続けたい」「旅先として選ばれる」まちの実現に向けて重要な施策であると考えるが、以下の3点について、長門市の現状をどう受け止めているのか伺う。 ① 市内のオストメイト対応トイレについて ② 観光地としてのバリアフリー対応について ③ 小・中学校での手話教育について	市長 教育長 部課長	11:00
4	田村大治郎	80分	<b>教育機会の確保等に関する施策について</b> 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等の意義・現状について問う。	市長 教育長 部課長	13:00
			<b>道の駅センザキッチンと6次産業化支援施設「ながとラボ」の今後の運用と連携について</b> 道の駅センザキッチン及び6次産業化支援施設「ながとラボ」は、第1次産業を中心に「所得の向上」と「雇用の創出」を図り、地域の産業を活性化させるための主要施設として、生産体制や流通環境の改善を図り、生産者の自主自立を支援するために開設された。 これらの施設が今後、本市の地域経済の活性化にどのような役割を果たすのか、現状と課題を問う。	市長 部課長	

一般質問通告一覧表

令和4年6月14日（火）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
5	江原健二	30分	<p><b>河川の整備・維持管理の現状と今後の対応について</b>                      近年、台風や集中豪雨などで想定をはるかに超えた雨量による河川の氾濫等、大規模災害が全国各地で起こっており、今後、本市でも豪雨災害の発生が想定される。                      市長は「市民のいのちと生活を守る」まちづくりを基本理念に掲げ市政運営を推進しているが、防災の観点から市民の安全・安心のために、河川の整備・維持管理についてどのように認識しているのか、その現状と今後の対応について尋ねる。</p>	市長 部課長	14:30

令和4年6月15日（水）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
6	重村法弘	60分	<p><b>俵山多目的交流広場（ヤマネスタジアム俵山）の今後の活用・運営について</b>                      俵山多目的交流広場は、ラグビーワールドカップ2019日本大会、昨年の東京五輪7人制女子ラグビーチームの事前キャンプ地として国際交流の場となり、キャンプ滞在国の評価も高く、長門市を国内外に発信する絶好の機会となったが、今後の施設運営の方向性について尋ねる。</p>	市長 部課長	9:30
			<p><b>消防体制の充実・強化について</b>                      消防は、市民の生命と財産を守る要であり、人口減少、高齢化が急速に進む現代社会において、消防の果たす役割は多岐にわたり、市民からの期待も増大しているものと考えられる。                      消防体制の充実・強化について、市長の見解を尋ねる。</p>	市長 消防長	
7	林 哲也	70分	<p><b>子育て支援について</b>                      3月定例会では令和4年度一般会計当初予算の審査において、ハローベビー応援給付金2千万円を全額削除し、同時に財源部分となる2千万円を減額する修正案が提出され、議会は賛成多数で可決したが、市長はこのことをどう受け止めているのか。                      また、市長は、本市の人口減少・少子化問題は待ったなしの喫緊の課題として強い危機感を持っていると述べているが、現在、生活必需品の値上がりなどが、市民生活、とりわけ子育て世帯を直撃している。学校給食費の無償化など、今後の子育て支援策をどのように展開する考えなのか。</p>	市長 部課長	10:40
			<p><b>天井山風力発電事業（仮称）について</b>                      ジャパン・リニューアブル・エナジー(株)は、長門市と美祢市の境にある天井山などの稜線沿いに風力発電所の建設計画を進めているが、騒音、低周波音、シャドーフリッカー、基礎工事の巨大化による安全面や防災面、水脈の分断や湧水枯渇、水質悪化による河川や農地への影響、大規模な森林伐採による動植物への影響、自然環境や景観への影響など、住民の不安・不満が高まっている。                      風力発電事業計画について、地元の意向を市はどのように把握しているか。また、市は再生可能エネルギーの陸上風力発電をどのように位置づける方針なのか。</p>	市長 部課長	

一般質問通告一覧表

令和4年6月15日（水）

	氏名	通告時間		答弁者	予定時刻
8	ひさなが信也	40分	<p><b>長門市駅周辺のまちづくりについて</b>                      市長は令和3年9月定例会の答弁において、長門市駅周辺については「駅北・南地区を一体として価値を高め、地域産業の活性化を図り、にぎわいを再生していくことが重要である」と示されているが、その実現に向けた取組について問う。</p>	市長 部課長	13:00
9	岩藤睦子	30分	<p><b>長門市総合文化財センターの役割について</b>                      長門市総合文化財センターは、施設の改修工事も終わり、現在、9月オープンを目指し展示作業が行われている。                      文化財等の資料収集や展示内容、施設の管理・運営において、長門市歴史民俗資料館整備運営検討委員会の答申内容はどのように生かされるのか。また、今後施設が果たす役割をどのように考えているのか尋ねる。</p>	市長 教育長 部課長	13:50
10	綾城美佳	50分	<p><b>障害者福祉の充実について</b>                      この度、令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間とする第2次長門市総合計画の後期基本計画がスタートした。計画には「障害福祉サービスの充実」及び「自立と社会参加の推進」が掲げられているが、障害者は、就労・生活・経済的基盤・住宅問題など、常に様々な不安を抱えている。                      そこで、親亡き後問題を含む障害者の自立機会の拡大について市長の見解を尋ねる。</p>	市長 部課長	14:30